

2017 年 10 月 1 日

都道府県市教育委員会 様  
英語科担当指導主事 様  
小学校・中学校・高等学校長 様  
英語科教育担当教員 様  
外国語科・英語科教員 様  
外国語活動担当教員 様  
語学教育研究所会員 様

一般財団法人 語学教育研究所  
所長 小菅 和也

## 一般財団法人 語学教育研究所 2017 年度 研究大会

一般財団法人 語学教育研究所は、1923（大正 12）年、Harold E. Palmer 博士を初代所長として設立され、日本の語学教育の発展・改善に尽力してまいりました。また、1924（大正 13）年の第 1 回研究大会以降、1945（昭和 20）年を除いて毎年研究大会を開催し、さまざまな実践や提言をしてまいりました。今年度は 94 年目となります。小・中学校の新学習指導要領が告示され、小学校では、外国語（英語）の教科化がいよいよ現実のものとなります。また、キーワードのひとつが「主体的・対話的な深い学び」です。しかし、ことばの教育の本質が、「キーワード」によってそう簡単に変化するわけではありません。キーワードは往々にして形骸化しやすいものです。語研は常に本質を見据えて「英語教育」を考え、主張や提案をしてきました。

諸般の事情により、今年度は 1 日開催となりましたが、その分内容を一層充実させ、日本の英語教育の改善・発展に寄与できればと願っています。

期 日 2017 年 11 月 19 日（日）  
会 場 東京家政大学（東京都板橋区加賀 1-18-1） 120 周年記念館  
参加費 

語研会員の方	…………… 無 料
会員でない方	一般 …… 3,000 円
	学生 …… 1,000 円

お問合せ 研究大会についてのお問い合わせは語学教育研究所まで。  
会場の東京家政大学にはお問い合わせにならないようお願いいたします。

本プログラムが「入構証」となります。大会当日、正門守衛所でこのプログラムを提示してください。

※事前の参加申し込みは必要ありません。  
※録音およびビデオ・写真等の撮影は固くお断りいたします。  
※学内の食堂および売店をご利用になれませんので、昼食は各自ご用意ください。  
ゴミの持ち帰りにもご協力願います。

一般財団法人 語学教育研究所

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 6-36-13 サザンパレス西日暮里 102

TEL 03-5901-9214 FAX 03-5901-9215 URL: <http://www.irlt.or.jp/>

# 一般財団法人 語学教育研究所 2017 年度研究大会プログラム

11 月 19 日 (日) 120 周年記念館 ..... 受付開始 9:20

〈会場：3 階 120-3C〉

- (1) 開会式 ..... 9:45 ~ 9:50  
 挨拶：研究所所長 小菅 和也 (武蔵野大学)
- (2) 贈賞式 ..... 9:50 ~ 10:10  
 1) パーマー賞  
 2) 外国語教育研究賞
- (3) 協議会 I ..... 10:20 ~ 12:20

協議会 A  2 階 120-2B	指導法研究 (1) ICT 機器と黒板 ..... 《第 3 研究グループ》 (2) オピニオン・ライティング (1) コンピュータ画面投影などの ICT 機器と従来型の黒板使用のそれぞれの特性について、オーラル・イントロダクションの実演を通して比較検討します。 (2) 「コミュニケーション英語」の授業で生徒が自分の意見を書けるようにするための指導方法を提案します。 発表者：木幡 琢人 (成蹊大学大学院生) 砂谷 恒夫 (東京都立蔵前工業高等学校) (司会) 郷司 雅子 (埼玉県立草加西高等学校)
協議会 B  2 階 120-2C	授業研究：中学校 2 年生 ..... 《第 5 研究グループ》 一人の教師の授業をビデオに撮り、それを分析して授業改善を目指す研究です。通常、撮影と分析は数回行います。2 年前より、参加者のコメントを付箋に書き込むという「付箋による分析」を行っています。今年度の授業者は、教員歴 3 年目の教師です。時間数、教材、生徒ほとんどすべてにわたってかなり恵まれています。こういう環境だからこそ、教師は現状に甘えず、生徒の力を伸ばして欲しいところです。その変化を見ていただければと思います。 司会・助言者：淡路 佳昌 (大東文化大学) 授業者：中尾 愛 (東京農業大学第一高等学校中等部)
協議会 C  3 階 120-3A	小学校英語教育研究：授業でのやり取りを豊かにするために ..... 《第 10 研究グループ》 ～絵本やその他の図書の活用～ 子どもたちと気持ちのこもったやり取りを行うために、学校の図書室でも見つけやすいような絵本や図鑑など、身近な図書や洋書絵本の活用法を提案します。実演や授業ビデオの視聴をしつつ、どのような図書を、何のために、どのように使うのか、一緒に考えましょう。 司会者：市川 容子 (横浜国立大学附属鎌倉小学校) 発表者：川副 理美 (田園調布雙葉小学校) 佐藤 明子 (埼玉県深谷市立深谷小学校) 仲光 直子 (埼玉県狭山市立柏原小学校) 松原 木乃実 (聖マリア小学校)

休憩 12:20 ~ 13:30

〈3 階 120-3B〉 協賛企業 (賛助会員) 展示・販売 9:30 ~ 15:30

(4) 会員総会 〈会場：3階 120-3C〉…………… 13:00 ～ 13:20

司会：研究所常務理事 小菅 敦子（東京女子大学他）

(5) 協議会 II …………… 13:30 ～ 15:10

協議会 D 2階 120-2B	談話文法研究：文と文のつながりを意識した「英語表現」でのライティング指導 《第22研究グループ》 本発表では、① 2～3文による和文英訳を通じて、文と文のつながりや「新情報」「旧情報」を指導した実践例と、② 英文による絵の描写を通じて、内容的につながりが良く (coherent)、文法的にもつながりの良い (cohesive) 文章を書けるように指導した実践例、を紹介します。 司会・助言者：八宮 孝夫（筑波大学附属駒場中・高等学校） 発表者：福永 堅吾（東京都立産業技術高等専門学校） 北出 義伸（立正大学付属立正中学校・高等学校）
協議会 E 2階 120-2C	中学高校英語研究：「コミュニケーション英語Ⅰ」 生徒の自発的な発話を促す授業 《第26研究グループ》 「コミュニケーション英語Ⅰ」の授業をご覧ください。日々の授業で教科書を使いながら、生徒の自主的な発話を促し、自己表現をする場面を増やすにはどのような発問や活動が有効なのか。参加者の皆さんと考えていきたいと思います。 司会者：杉内 光成（獨協埼玉中学高等学校） 授業者：曾根 典夫（筑波大学附属高等学校）
協議会 F 3階 120-3A	会員発表（公募） 司会者：久保野 りえ（筑波大学附属中学校） 発表者：1) 江原 一浩（筑波学院大学）「Retelling 活動を支える板書計画」 2) 鈴木 文也（桐朋中学・高等学校）The first collaboration of a JTE and an ALT 3) 木村 祐太（石川県白山市立北星中学校）「題材への興味と深い思考を促す単元プラン」 4) 久埜 百合（中部学院大学）・相田 真喜子（田園調布雙葉小学校） 「小学校英語指導者の指導力自己チェックシートによる意識調査」

(6) 公開授業（ビデオ）：高校2年生「コミュニケーション英語Ⅱ」 15:20 ～ 17:20

〈会場：3階 120-3C〉

高校2年生の授業で、高名な物理学者の幼少時のエッセイを扱います。導入や前時の復習では生徒とのやりとりを多く入れ、テキストの内容を身近に感じて読める工夫を意識しています。内容理解の後の発表活動では、生徒それぞれの視点から考えたことを含めて内容を再生します。毎回の授業で、生徒同士の有意義な学び合いがあるよう心がけています。

司会者：藤井 昌子（元文教大学）

授業者：矢田 理世（筑波大学附属高等学校）

《学生の部》 ※学生の参加者のために「公開授業」の特別解説をします。

〈2階 120-2B〉 解説者：江原 一浩（筑波学院大学）

〈2階 120-2C〉 解説者：四方 雅之（成蹊中学・高等学校）

(7) 閉会式 …………… 17:20 ～ 17:25

挨拶：研究所理事長 手島 良（武蔵高等学校中学校）

(8) 懇親会 〈会場：11号館 85周年記念館 食堂〉…………… 17:45 ～ 20:00

どなたでも参加できます。ご希望の方は当日受付でお申し込みください。（会費：3,000円）

司会：研究所理事 四方 雅之（成蹊中学・高等学校）

